

### 3337 心模様：終着駅は始発駅になるか

切れ味の悪い心模様。現実は悩み多き人生。いつまでたっても熟成されない人生。

状況の打開。一人旅は、久楽には修行。思い切って。

来年1月中旬まで、パリ行きを決断。期待して期待しない一人旅。

喜寿、旅行保険が高くなり、年齢を強く意識させられました。気持ちは若いつもり。

現実の厳しさ。寒さも厳しいと想像できるものの、どうなるか。

パリの地下鉄ではルーマニアの子供たちの窃盗が発生しているとの情報を得た。

昔のことだが、ジプシーの子供たちから逃げた体験があり、今も治安は悪いとのこと。

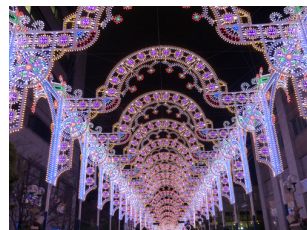
12月1月の一ヶ月、何もそんなところに行かなくても…

久楽には、人生や考え方、生き方に関しての気づきなど一人旅は得るものが多い。

12月8日、大阪から神戸へも足を伸ばした。神戸ルミナリエ。

日本は平和？そのもの？ 冷たい雨にもかかわらず、楽しんでおられる様子に見えた。

神戸大震災から23年が経過。人生いろいろ。思いもいろいろ。



夢ロマンと現実。氷雨ではなかったが冷たい雨。  
いろいろ感じることも多かった。楽をしているは味わえない臨場感。  
それぞれの分野で、頑張っている人も多い。



話が本題から逸れたが、2018年、京都とパリは姉妹都市60周年。  
2012年パリでのカウントダウン、2013年お正月はパリだった。それ以来、日本の旅、  
特に京都の横道裏道をママチャリで、同じ道を通らず。

身体と時間も、そろそろ真剣に気を配る領域に入ってきている。認めたくないし、  
気持ちは負けないつもりだが、今回の旅の保険料が高くなった。  
まず、何よりも無事に帰国できたら嬉しいのだが…

齢は経ても、それなりの人生の、新しい1ページが始められれば嬉しいのだが、  
さてどうなりますでしょうか。人生に正解なし。  
いつまでも不安定、安定の不安定、不安定の安定、という言葉もある。

そんな状況なので、ホームページの更新もできない。  
フランスからお便りを出せるかもしれない。寒中お見舞いになるかもしれない。  
現地の状況や先のことはわからない。未知だから面白い。

勝手なものの言いよう、どうかご容赦。  
今年は自然災害や個人的には喪中ハガキも多く、心痛む年だった。  
年末年始、お元気で。夢は探すのでなく創るもの。  
始めなければ始まらない。頑張れば、どこかで花が咲くかもしれない。では…